

企業ステートメント

クラレグループ行動規範

クラレグループ人権方針

トップステートメント

サステナビリティ長期ビジョン・サステナビリティ中期計画

サステナビリティ長期ビジョン

サステナビリティ推進体制

サステナビリティ中期計画 3Pモデル

GHG排出削減目標の新たな設定と重点施策

サステナビリティ中期計画 Planet

サステナビリティ中期計画 Product

サステナビリティ中期計画 People

クラレグループのマテリアリティ

Planet

Product

People

ガバナンス

GRIスタンダード対照表 (内容索引)

クラレレポート (統合報告書) / サステナビリティウェブサイト

ランドセルは海を越えて

イニシアティブ

サステナビリティ長期ビジョン・サステナビリティ中期計画

サステナビリティ長期ビジョン > サステナビリティ推進体制 >

サステナビリティ中期計画 3Pモデル >

GHG排出削減目標の新たな設定と重点施策 >

サステナビリティ中期計画 Planet > サステナビリティ中期計画 Product > サステナビリティ中期計画 People >

- GHG排出削減目標の新たな設定
- 重点施策の目標と進捗

California Assembly Bill No. 1305に関する情報開示

PDF | 198 KB

重点施策の目標と進捗

クラレグループは2050年カーボンネットゼロの目標を掲げていますが、さらなるGHG排出量削減を目指し、2021年比で2035年までにScope 1、2の排出量を63%、Scope 3 (カテゴリー1) の排出量を37.5%、それぞれ削減するという新たな目標を設定しました。

サステナビリティ中期計画における重点施策の目標と実績、およびGHG排出量削減に向けた新たな目標は以下のとおりです。

「PASSION 2026」期間中の重点施策目標と2024年度の実績

	ベンチマーク	2024年度		2025年度	2026年度	2027年以降		
		目標	実績	目標	中期計画	中長期計画		
Planet	GHG排出量	Scope 1, 2 2021年排出量 3,020千トン-CO ₂	3,020千トン-CO ₂ 以下	2,868千トン-CO ₂	3,020千トン-CO ₂ 以下		2035年: 2021年比 63%削減 2050年: ネットゼロ	
	Scope 3 (カテゴリー1)	2021年排出量 2,941千トン-CO ₂	-グループ全体で2/3以上を占める排出源を特定 -2024年・2026年の削減数値目標を策定	-グループ全体で2/3以上を占める排出源を「カテゴリー1」と特定 -カテゴリー1の削減目標を策定	-		2035年: 2021年比 37.5%削減	
Product	自然環境・生活環境貢献製品売上高比率	2020年 46%	57%	58%	61%	60%	-	
	(内、自然環境貢献製品比率)	(16%)	(25%)	(26%)	(28%)	(27%)	-	
	(内、生活環境貢献製品比率)	(30%)	(32%)	(32%)	(33%)	(33%)	-	
	全売上高におけるPSA評価のカバー率	-	80%	81%	83%	-	-	
People	労働災害	A、Bランク労働災害 ^{※1}	2021年 3件	0件	4件	0件	0件	-
		全労働災害発生率 ^{※2}	2021年 2.89	1.8以下	2.32	1.6以下	1.3以下	-
	保安防災	A、B、Cランク事故 ^{※3,4}	2021年 3件	0件	4件	0件 ^{※4}	0件 ^{※4}	-
		D ₁ 、D ₂ ランク事故 ^{※3}	2021年 7件	3件以下	21件	3件以下	3件以下	-
	ダイバーシティ&インクルージョン	グローバル施策	-	-	-	-	-	-
	中核人材の多様性確保 ^{※5}	2021年9月末12%	16%	18%	-	20%	2030年: 25%	

※1 当社独自の指標による労働災害の分類: 重い方からA-B-C-Dの4ランク

※2 全労働災害発生率: 労働災害(休業および不休業)の労働時間百万時間当たりの発生件数を表す

※3 当社独自の指標による保安事故の分類: 重い方からA-B-C-D、D₁、D₂の5ランク

※4 2025年度からA、B、Cランクの保安事故「ゼロ」に加え、中期目標であるA、B、Cランクの保安トラブルについても発生「ゼロ」を目指す

※5 日本国内の管理職における女性・外国人・キャリア採用社員の比率(生産事業所は除く)